

平成18年度採択評価結果（平成18年9月）

[研究開発課題名] コミュニケーションロボットの音声対話理解システムに対する大規模対話知識の研究開発

[委託機関名] 株式会社言語理解研究所

点数	合計点数	総合所見
技術評価	34	<p>（技術：研究を成功させるためのポイント、その他特記事項等についての総合的な所見）</p> <p>本提案は、従来困難とされてきている情緒あるロボット実現のための有効技術であり、高い基盤性が期待できる。開発計画は綿密に検討され、具体性も十分であり、研究開発体制もしっかりしているため、期間内での遅滞なき遂行が期待できる。本開発技術は音声による情報伝達分野においても有用であり、波及性は非常に大きい。開発装置の手配や外注の分担等も妥当である。</p>
事業化評価	34	<p>（事業化：事業化のシナリオ、波及効果の見込、収益の可能性等に関する総合的な所見）</p> <p>事業シナリオ ・事業化の計画の評価ならびに販売に対して多くの企業からなる協力体制が想定されており、また、市場あるいはそのシェアの予測についても適切な考察がなされていることから、その事業化シナリオは評価できる。</p> <p>波及効果 ・コミュニケーションロボット技術の適用されうる分野、場面は幅広く存在するため、提案されている技術・製品には十分な波及効果があるものと判断できる。</p> <p>収益の可能性 ・現実的で妥当な資金計画に加えて、技術的な独自性と優位性により製品の競争力も高いものと判断されるため、想定されている収益をあげることは十分可能であるものと判断できる。</p>

（注）総合所見の公表にあたっては、企業秘密等に配慮しています。